

CD をご覧になるには

- ・ この CD には患者様情報が DICOM データとして入っておりますので DICOM 規格の各ソフトにてご覧いただけます。
- ・ この CD にも簡易 Viewer が付属しておりますので、そちらで画像をご覧になる場合には下記をご参照ください。

1. パソコンに CD を挿入すると、最初に Microsoft Explorer で画像が表示されます。

このままでも画像の閲覧は可能ですが、もう1つ VP Liberty と表示のある Window が立ち上がりますので、「VP Liberty を起動」をクリックしてください。グレーの Viewer 画面が表示されます。

(立ち上がらない場合は、マイコンピューターよりCDRのアイコンが VP Liberty となっていると思いますので、そちらをダブルクリックして起動させてください。)


こちらの Viewer では画像の閲覧と計測等が可能となります。

2. グレーの Viewer 画面で患者リストに表示された患者様のお名前をクリックし、右下の「2D 表示」をクリックすると、画像をご覧頂けます。画面右側の「ページング」のバーをスライドさせて前後の画像をご覧下さい。

また画像上端のバー(日付や枚数等の表示があるところ)をクリックすると他のシリーズを選択して表示させることができます。

※画面左下の「患者リスト」をクリックすることで先ほどのリスト画面に戻ることが可能です。

計測機能

右側の  アイコンをクリックしますと、右下に2D 計測手法が表示されます。



アイコンを選択して画像上で1点をクリックし、そのまま計測したい地点までカーソルを引っ張って放すと、計測値が表示されます。

やり直したい場合は2D 計測機能の下の方にある(画面をスクロールすると出てきます)「選択削除」または「全て削除」をクリックしてください。



のアイコンをクリックすると、画面上に円形領域を設定できるようになります。

領域内の CT 値の 最小・最大が表示されます。

画像保存機能

保存したい画像をクリックしてから、画像上で、右クリック→画像をデスクトップ保存 を選択してください。

File Name に 画像の名前を付け、通常パソコンに画像を保存する要領で JPEG 等での画像保存が可能です (JPEG 形式は“劣化あり”と表示されますが、これは“画像サイズがやや圧縮される“という意味です。

用途に合わせて画像形式をお選び下さい。)

画面を閉じたい場合

画面右下の「終了」をクリックしてください。

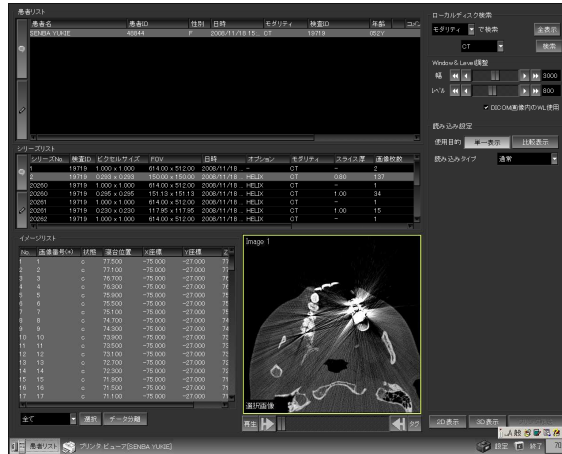
Viewer 画面を小さくしたい場合

Viewer は全画面表示されますが、キーボードの Esc キーを押していただくと全画面表示が解除されますので、Viewer を終了しなくてもその他のパソコン操作との併用ができます

・ 任意の断面で計測したい場合

(当院の再構成画像は咬合面(～歯槽ライン)が基準となっております。それ以外の角度で距離を測りたい場合には、以下の方法で計測が可能です。) ※ オリジナルデータ を使用します。

患者リストに表示された患者様のお名前をクリックし、2 段目に表示される画像シリーズの中から、オリジナルデータ(枚数の多い Axial(水平断)画像。通常 100～150 枚程度です。)を選んで、右下の「3D 表示」をクリックします。



1. スタート画面には、顎骨の 3 断面表示と十字ラインが表示されています。

各コマの左下にある緑の BOX イラストが、画像の方向を表しています。

R→右 L→左 A→前 P→後ろ S→頭側 I→足側

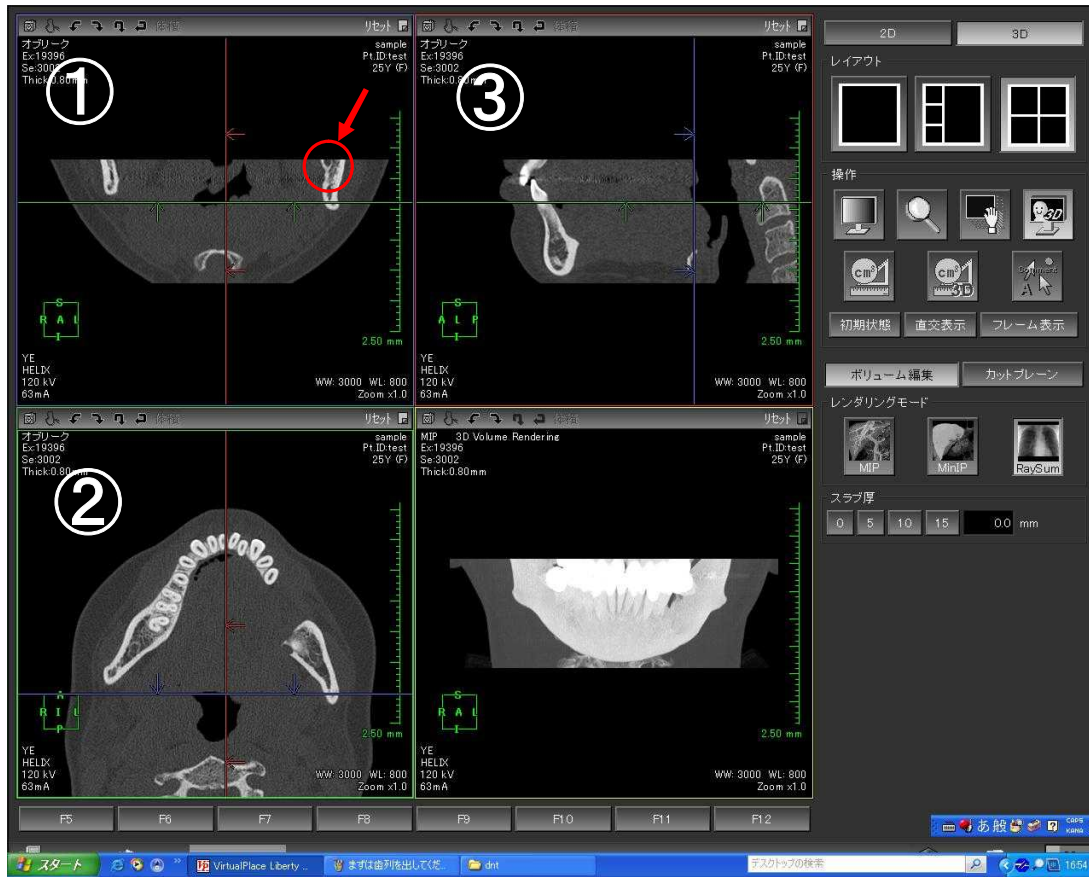
まずは、左上のコマ(①)の十字ラインを上にならしていき、左下のコマ(②)に歯列が見えるようにします。

(※マウスで十字ラインのクロスの部分をつかむとラインが移動します。ラインの端をつかむと角度を変えることができます。

ライン上の矢印をつかむとスライス厚が変わります。また、十字に対応した断面がそれぞれ改めて表示されます。)



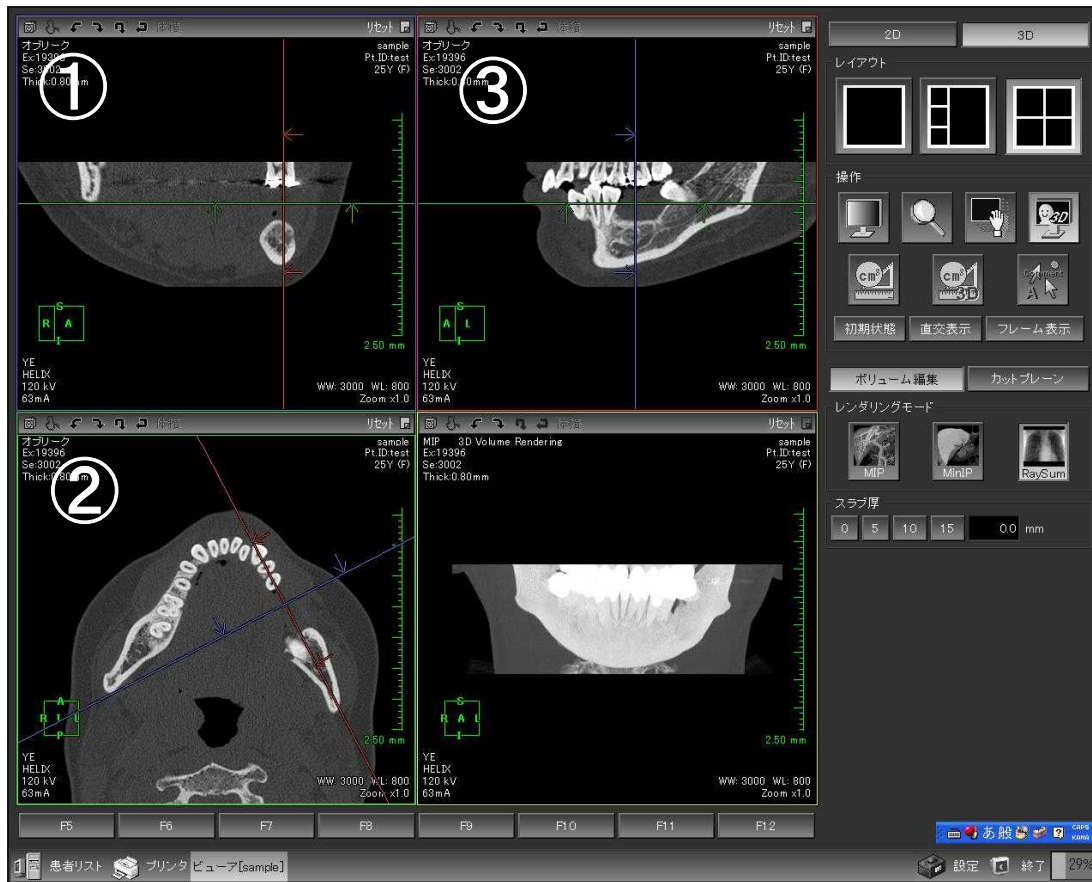
2. たとえば下顎の場合、コマ②で青いラインを下の方へ下げるとコマ①に下顎管の端が見えます。
 コマ②の青いラインをだんだん上に上げていくと下顎管の走行がわかります。



下顎管の走行を見ながら、コマ②の青いラインをインプラント埋入予定の位置まであげます。(こうすることで、1枚で確認するよりも確実に下顎管を同定しやすくなります。コマ①にインプラント埋入予定部位とその下顎管が表示されます。)



- コマ②の赤いラインを歯列(もしくは歯列の細小径)の角度に合わせます。
次に、コマ③の青いラインをインプラント埋入予定の角度になるよう傾けます。
この2方向で合わせた断面がコマ①に表示されます。
十字の角度を変えて微調整し、インプラント埋入方向と同じ断面ができるように設定してください。

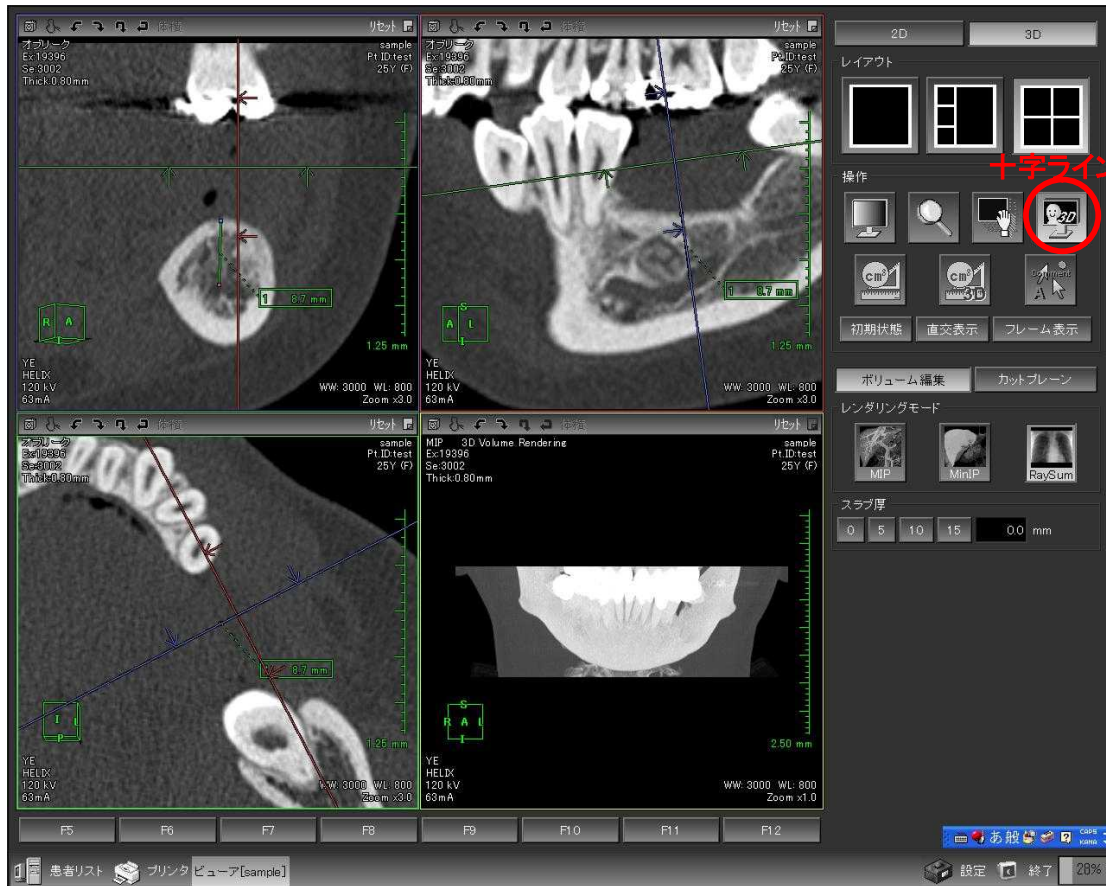


- 断面が決まりましたら、拡大して計測することが可能です。(アイコンを押してマウスで操作します。)



再度十字ライン表示させて、微調整して計測しなおすことも可能です。

計測画像を保存したい場合は、画像上で 右クリック→画像をデスクトップに保存 で J-PEG 等のファイル形式で保存できます。



一度全てをリセットしたい場合は、画面右上の 2D ⇄ 3D を切り替え、もう一度3Dにしたときにスタート画面に戻ります。

患者様リストまで戻りたい場合は、画面左下の「患者リスト」でリスト画面に戻ることができます。

【ご注意ください！】

本 Viewer ソフトは画像の閲覧を目的としたものであり、歯科解析専門のソフトではございません。

上記の通り、簡易的な画像再構成・計測が可能ではありますが、計測方法や計測結果については、各ご施設の責任の下でご使用下さいますようお願い致します。

ご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までご連絡頂けると幸いです。今後ともよろしくお願い致します。

060-0042 札幌市中央区大通西 17 丁目 1-27 札幌メディケアセンタービル1F

電話 (011) 623-1131 Fax (011) 623-1132 セントラル CI クリニック